



どうする？子どもの急病
**小児救急電話相談
 #8000**

■問い合わせ 子ども未来課Tel 23-3222

子どもの急病時に相談できます

子どもはいつ病気にかかるかわかりません。特に、日曜日・祝日・夜間など、診療所や病院が休みの時に、急に子どもの具合が悪くなったらどうすればよいのか不安になってしまいます。そんな時に便利なのが小児救急電話相談「#8000」です。

これは、休日・夜間の急な子どもの病気にどう対処したらよいか困ったときや、すぐに病院へ行くべきか迷ったときなどに、電話で相談ができるサービスです。

■ #8000のポイント

- 1 短縮番号なのですぐかけられる
- 2 携帯電話からでも利用できる
- 3 通話できない時は次の番号にかける
03-3478-1060
- 4 受付時間（12月29日～1月3日を含む）
平日：19時～翌朝9時
土・日・祝日：9時～翌朝9時



■ #8000の注意点

- ・この電話相談は助言を行うものであり、診断や治療を行うものではありません。
- ・電話が混み合っつながりにくい場合があります。
- ・慌てずゆっくりと、子どもの症状、年齢などを話してください。
- ・相談は無料ですが、通話料は利用者の負担です。
- ・相談内容は確認のため録音します。

■日頃から子どもの観察を大切に

子どもの急病時には、かかりつけ医に相談したり、小児救急電話相談（#8000）を利用したり、救急医療機関で受診したりすることになります。日頃から子どもの状態をよく観察しておくことと日々の体調を知ることができます。具合が悪い場合は医療機関の診療時間内に受診しましょう。

お医者さんのかかり方

1. かかりつけ医を持つ
かかりつけ医を決めて、子どもの健康管理や応急処置等を相談しておきましょう
2. できるだけ診療時間内にかかりつけ医で受診しましょう
3. 診察時に持っていくもの
 - 母子健康手帳、保険証、子ども医療費受給資格証、診察券
 - 飲んでいる薬の名前が分かるもの
4. 診察室で伝えることをメモにしておくとう便利
 - 症状の内容とその症状はいつからか
 - 今までに大きな病気にかかったことがあるかどうか
5. 診療時間外のときは、まず、小児救急電話相談「#8000」をご利用ください

日ごろの準備を

